

大阪行岡医療大学
医療学部 理学療法学科

過去の入試問題集

1. 出題の意図

- ①国語
- ②英語
- ③数学

2. 入試問題

- (1)2025 年度 学校推薦型選抜 A 学科試験型
- (2)2025 年度 一般選抜 G 学科試験型

3. 解答

- (1)2025 年度 学校推薦型選抜 A 学科試験型
- (2)2025 年度 一般選抜 G 学科試験型

※本学の 2026 年度入学者選抜では、小論文型と学科試験型を選択できる方式としておりましたが、学科試験型の受験者がいなかったため、2025 年度に実施した学校推薦型選抜および一般選抜の入試問題を公表いたします。

1. 出題の意図(学校推薦型選抜、一般選抜共通)

①国語

<第1問>

評論文を読み、文章の主題や論理展開を的確に把握する読解力を問う問題である。筆者の主張や説明の関係を踏まえ、文章全体の論旨を理解する力を測る。

設問では、語句や表現の意味を文脈から捉える語句理解(語彙の基礎知識を含む)、文脈に応じて語句を補う空欄補充、本文内容に基づいて適切な説明を選ぶ内容理解、語句や表現の言い換えの理解などを出題している。これらを通して、段落相互の関係や論理の流れを捉え、文章の要旨を的確に読み取る力を評価することを目的とする。

<第2問>

随筆や複数の文章を読み、筆者の経験や考察、または異なる視点の内容を踏まえて文章の趣旨を理解する読解力を問う問題である。

設問では、語句や表現の意味を文脈から捉える語句理解(語彙の基礎知識を含む)や、本文内容に基づいて適切な説明を選ぶ内容理解に加え、文章や記述の関係を整理して捉える設問などを出題している。これらを通して、文章に表れる心情や考え方、情報の関係を整理しながら読み取り、文章全体の趣旨を把握する力を評価することを目的とする。

②英語

<第1問>

基本語彙を正しく発音できるか、特にスペリングの中の同じアルファベットの発音の違いが理解できているかを見る。

<第2問>

短文の内容を理解し空所にあてはまる適切な選択肢を選びとれるか、構文の理解力、文法の知識を見る。

<第3問>

与えられた語を英語構文や文法を用いて並べ替え、日本文の意を英語で表現できるか構成力を問う。

<第4問>

会話文の全体的な流れを把握し、選択肢の文を空所に適切にあてはめることができる文脈の読解力を問う。また、日常会話にふさわしい表現を用いて話す力を見る。

<第5問>

社会的な話題についての長文を読み、概要や要点をつかみ、空所に適切な選択肢の語をあてはめ、必要な情報を選択する迅速な読解力を見る。

<第6問>

社会的な話題について長文の各パラグラフの大意、つながり、展開を把握する力、重要な一文を正確に読む力、またその言い換えができる文法力、同義語がわかる語彙力など全体的な英語力を図る。

<全体として>

社会的な話題についての長文をある程度迅速に読み、要点をつかみ、鍵となる文を正確に把握する読解力、そのための語彙力が問われる。また、日常会話に必要な表現や短文を作るための語彙、イディオム、文法の知識も必要である。

③数学（学校推薦型選抜は第1問～第3問、一般選抜は第1問～第4問で構成されます。）

<第1問>

2次関数、連立不等式、三角関数の基礎を理解し計算を正しく行えるかをみる。また、集合と命題に関する理解力をみる。

<第2問>

2次関数のグラフの理解度を見る。2次関数の最大値、最小値、範囲など正しく計算できるかを問う。

<第3問、第4問>

※一般選抜では下記の内容について問われる。学校推薦型選抜では第3問で下記のいずれかの問題を出題。

・図形を正しく捉えているかの理解力をみる。図形の面積や体積を求めるために、作図や定理の活用等の応用力を問う。

・確率に関する理解度と計算力をみる。順列や組み合わせの総数、確率を正しく計算できるかを問う。

<全体として>

数学Ⅰ及び数学A「図形の性質」「場合の数と確率」における数学的知識の正しい理解を測るため、高等学校指導要領に基づいた基本的な数学の知識と技法を問う問題を出題する。高等学校で使用した教科書の内容について習熟しておいてほしい。

2. 入試問題

(1) 2025 年度 学校推薦型選抜 A 学科試験型

玉

語

(解答番号

1

)

38

)

第1問

次の文章を読んで、後の問い（問1～問10）に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 傍線部a～eのカタカナにあたる漢字と同じ漢字を含むものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

a || 1

b || 2

c || 3

d || 4

e || 5

a シンビ

- 1 条約を|ヒ|ジュンする。
- 2 取調べにモク|ヒ|する。
- 3 |ヒ|ニクなめぐり合わせ。
- 4 |ヒ|ロウが蓄積する。
- 5 |ヒ|ギ者扱いをされる。

b ユダ

- 1 まわりをホウ|イ|される。
- 2 |イ|セイのよいかけ声。
- 3 |イ|ニン状を書く。
- 4 |イ|フの念を抱く。
- 5 気持ちが|イ|シユクする。

c カツキ

- 1 チカ|ク|が変動する。
- 2 プロ|ジ|エクトのリン|カ|クを説明する。
- 3 新たなキカ|ク|を提案する。

- 4 今日はカクベツに暑い。
- 5 世間からカクゼツした生活を送る。

d キヨウイ

- 1 キンキヨウを報告する。
- 2 自由をキヨウジュする。
- 3 キヨウジュンの意を表す。
- 4 ヒキヨウなやり方に立腹する。
- 5 キヨウハクに屈しない。

e キザ

- 1 シンコクな事態。
- 2 カコクなレースにのぞむ。
- 3 ケイコクで水遊びする。
- 4 和解するようカンコクする。
- 5 難病をコクフクする。

問2 傍線部甲「一筋縄ではいきません」、乙「いわんや」、丙「好事家」の意味としてふさわしいものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

甲 6

乙 7

丙 8

甲「一筋縄ではいきません」

- 1 解決の手段が全く見えない
- 2 一つのやり方では対処できない

- 3 通常の方法では解決が困難だ
- 4 事態の意味が理解できない
- 5 後手後手にまわってしまふ

乙「いわんや」

- 1 ほとんど
- 2 決して
- 3 当然だが
- 4 あるいは
- 5 ましてや

丙「好事家」

- 1 収集癖のある人
- 2 変わったことに興味を持つ人
- 3 他人の不幸を放っておけない人
- 4 暇を持て余している人
- 5 自分の信念を貫き通す人

問3 傍線部(1)「私たちの内なる自然」とはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1〜5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- 1 人間が理性によって征服した自然
- 2 人間の内にある自然を欲する心的傾向
- 3 人間が操作可能だと思っている自然の領域
- 4 自然の摂理に従って機能している人間の身体

5 自然と協調しながら獲得してきた人間の独自性

問4 傍線部(2)「強固な他者性」とはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。10

- 1 個々の人間の価値観がくい違っていて、統一しようがないということ
- 2 人間に予測不可能なできごとは、成り行きにまかせるしかないということ
- 3 人間が科学の力によってコントロールすることは不可能だということ
- 4 見も知らない他者であっても、その人権を認めねばならないということ
- 5 人間が特定の人々を「非人間」と認定することなどありえないということ

問5 傍線部(3)「後遺」と熟語としての構成が同じものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。11

- 1 独走
- 2 往還
- 3 未詳
- 4 遷都
- 5 推薦

問6 傍線部(4)「技術決定論」とありますが、これと対立する考え方の説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。12

- 1 技術の発展によって人間の思考が無用になるまでには、予想されているより長い時間を要する。
- 2 技術は、無限に発展して社会のあり方を決定するものではなく、社会がその必要に応じて選択し利用するものである。
- 3 技術によって社会のあり方が決定されるという妄想を捨てることによって、新型コロナウイルスなどの感染症の危険なメカニズムを解明できる。
- 4 社会を発展させるためには優れた技術の開発が必要であるが、人間に利用できる技術は限られている。
- 5 利用可能な技術を放置しては社会の発展が停滞するから、あらゆる技術の有効活用が必要である。

問7 空欄 A ～ D を補うのにふさわしい言葉を、次の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。(同じ番号を

二度以上選んではいけません。)

A || 13

B || 14

C || 15

D || 16

- 1 影響 2 流動 3 強化 4 進化 5 転倒

問8 傍線部(5)「社会が現実をそのように見せるような在り方をしている」とはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 17

- 1 技術革新によって社会が間断なく変化しているかのように見えるのは、必要な技術だけを選んで発展させてきた技術決定論の考え方に由来しているということ
- 2 人間がほどほどの満足感にとどまっていられないのは、衆愚制を活気づけ拡大するSNSが原因であり、その傾向は社会の中に既に存在していたということ
- 3 高度な生産性の実現は技術革新によって可能になるはずだという期待は、資本主義社会への隷属から解放されたいという人間の希望の裏返しだということ
- 4 絶えざる技術革新が社会の発展に不可欠だという人間の思い込みは、生産力・生産性の向上をひたすら目指す資本主義社会のあり方の産物であるということ
- 5 技術革新と社会のあり方の間に相関関係があるに違いないという人間の予想は、技術の発展が人間を幸福にしたという歴史的事実に基づいているということ

問9 本文から次の文が脱落しています。本文中の(1)～(5)のどこに戻すのがふさわしいですか。後群の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 18

技術は進化し続けて、人類に成り代わって世界の中心になると言うのですから。

- 1 (1) 2 (2) 3 (3) 4 (4) 5 (5)

問10

本文の内容に合致するものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

19

- 1 科学技術の著しい進歩は私たちの内なる自然の操作をも可能にしつつあり、人間社会の一つの発展の方向性を指し示している。
- 2 新型コロナウイルスによる感染症の拡大は私たちに大きな不安をもたらしたが、現代科学の粋を集めた薬の開発で着実に収束に向かっている。
- 3 新型コロナウイルスの弊害は、感染による身体的な被害のみならずロックダウンによる経済活動の低下なども含まれ、問題の解決に至ったとは言い難い。
- 4 技術を独立変数と設定して、社会の在り方をその関数だとする技術決定論の考え方は、以前より広く支持されるようになっていく。
- 5 資本主義社会は技術決定論を前提として発展してきたが、現代ではそれを疑問視して人間社会のあり方をもう一度考え直そうとする人々が増えつつある。

第2問 次の文章を読んで、後の問い（問1～問9）に答えなさい。

現在、一年間の在外研究でフランス東部のストラスプールの来ている。調査のため夏の二カ月をドイツで過ごし、フランスと合わせて半年ほどが過ぎた。ドイツもフランスも、⁽¹⁾夏のバカンスが長く、多くの人がしっかりと休暇をとることは知っていた。だが実際に目のあたりにすると、⁽²⁾日本での自分たちの「働き方」やその背後にある時間の感覚について考えさせられた。

夏前から大学の研究者も、多くの人はメールが自動返信になり、メールを送っても返事が来なくなる。いま共同研究をしているストラスプールの大学の建物も、八月の一カ月は完全に閉まってしまい、事務の人も働いていない。六月には期末試験も終わり学期末になるので、学生たちがいなくなり、キャンパス周辺の街は^甲閑散とする。

大学だけではない。フランスの小学校は、ふつう六月末か七月の第一週までには二カ月ほどの夏休みに入る。そもそも公立小学校は、水曜日が休みなので、学校に通うのは週四日だけ。九月に新学期がはじまってからも、十月の秋休み、十二月のクリスマス、二月の冬休み、四月の春休みと、それぞれ二週間ほどの休みがある。（イ）親が働いている児童のための学童保育の制度もあるが、子どもに合わせて仕事を休み、家族で過ごす人も多いようだ。

ストラスプールの観光の街なので、夏は観光客も多く訪れる。だが、たとえ観光客が来そうなレストランなどでも、とくに個人経営の店であれば、「二週間ほど休みをとって店を閉めます」といった掲示がドアに貼られているのをよく目にした。店を開けていたほうが売上はあがる。そうわかっていても、夏はしっかりと休みをとることが優先されるのだ。

新学期がはじまる直前の八月末から、止まっていたいろんなことが急に動きはじめる。ストラスプールの市が主催するイベントでも「さあ、学校に戻ろう！」といったメッセージが掲げられ、いよいよはじまるよ、といった雰囲気^乙が街全体で醸し出される。街には人が戻り、一気にみんなが忙しなく動きはじめる。同時に、夏のあいだ中断していたストライキやデモも再開される。まさに社会全体が夏のバカンスシーズンをはさんで、まったく異なる時間の過ごし方^丙をしている。

この長いバカンス、ヨーロッパ特有の休み方（働き方）かという点、かならずしもそうとも言えない。最近、邦訳が出た人類学者デヴィッド・グレーバーと考古学者デヴィッド・ウエングロウの共著『万物の黎明』^乙にも、短くフランスのバカンスへの言及がある。

人類学が研究対象としてきたアメリカ先住民などの研究では、夏と冬とで季節的に生業形態から社会編成、政治体制に至るまで、がらつと一変することが指摘されてきた。グレーバーらは、ヨーロッパのバカンスも、そうした人類の季節に応じた社会変動と同様にとらえられる、と指摘す

る。

彼らはフランスの人類学者マルセル・モースらのイヌイットに関する研究を紹介する。北極圏に暮らすイヌイットは、夏には二〇〜三〇人の小さな小集団（バンド）に分散して、淡水魚やカリブー、トナカイなどを追いかける。この時期、バンドの全員がひとりの男性長老の権威のもとに服し、財産への排他的な所有権が強調され、^a家長がすべての親族に専制的な権威をふるった。（口）、アザラシやセイウチが北極圏の海岸に集まってくると、長い冬になると、劇的な反転が起きる。人びとは、大集会所を建てて集住しはじめ、平等や利他、集団生活の美徳が讃えられる。富は（ときにパートナーも）共有されるようになる。夏の垂直的な階層関係をともなう社会構造が、冬になると水平的で平等なものに一変するのだ。

こうした季節ごとの大きな社会の転換は、カナダやアメリカの先住民のあいだでも、ブラジルなどの南米先住民のあいだでもみられる。興味深いのは、カナダの北西海岸の先住民クワキウトルの場合、社会が階層化されるのは、夏ではなく冬だった。冬には海岸沿いに建てられた板張りの宮殿に^b世襲の貴族が入り、平民や奴隷に対して裁きを行い、ポトラッチと呼ばれる大宴会が催された。しかし漁期である夏には、貴族の宮廷は解体され、より小さな氏族組織に戻った。人びとは夏と冬とで名前を変え、文字通り別人として生きていたという。

それと同じようなことが中世ヨーロッパにもみられる、とグレーバーは言う。それは、カーニヴァルに代表される、通常の階層秩序がまったく反転してしまう祝祭だ。祝祭の期間中、王などの政治的権威が徹底的にパロディ化される。女性が男性を支配し、子どもが政治を担い、使用人が主人に仕事を命じ、祖先が死から蘇るといった、儀礼的に世界を反転させる遊びを人びとは楽しんでた。グレーバーは、そうした祝祭が「世界をかさまに」し、既存の垂直的な秩序とは異なる世界のつくり方が可能であると人びとに想起させる役割を担ってきた、と指摘している。

それは現在でも失われていない。たとえばクリスマスの期間中、一年の大半を消費的な個人主義を売り物にしてきたメディアや広告が、^c一斉に家族などの社会関係こそが重要で、手に入れるより与えるほうがいい、と喧伝しはじめることによくあらわれている。グレーバーはそうした例をあげながら、フランスなどのバカンスも（一カ月間、誰もが仕事を離れ、都市から脱出する、と表現されている）、季節によつて異なる秩序が出現する一例だと論じているのだ。

日本は四季の移ろいを愛でる国だとよく語られる。だが、日本の「働き方」をみると、基本的には一年中、同じ均質な一定の時間の流れが前提とされているように見える。就業時間は固定的で、つねにできるだけ長い時間を集中して働くことが美徳とされている。最近では、就業時間中の社員が仕事をサボっていないか、授業中に生徒がきちんと集中しているか、^d監視するツールが開発され、実際に利用されているようだ。そこには季節感も、個人ごとの「働き方」のリズムも、まったく^e考慮されていない。

⁽³⁾ 私がエチオピア農村部で見てきた「働き方」も、日本とはまるで対照的だった。（ハ）「働くこと」と「楽しむこと・休むこと」の区別があい

まいなのだ。家事をしている女性たちのもとには、近所の友人や親戚がよく訪ねてくる。そして、ともに談笑し、一緒に手を動かしながら「働いて」いる。小さな乳幼児のいるお母さんも、赤ちゃんを居間に置いたまま動き回っていて、近所の女性や祖父母、兄弟などが暇つぶしもかねて一緒に遊びながら面倒を見ている。お母さんは、ときどきお乳を与えに戻るぐらいだ。「家事」も「子育て」も、ひとつの家庭や親子関係のなかに閉じられていない。そして、ある人の「働くこと」と、周囲の人の「楽しむこと・休むこと」が同時に成り立っている。

エチオピアの人びとの「労働」の光景を思い起こすと、フランスやドイツでも同じような場面を目にしていたことに気づかされる。スーパーのレジで店員と客が冗談を言い合い、バスで乗客の女性がずっと運転手と世間話をしている。鉄道の乗務員が停車駅のホームでタバコをふかして休憩し、制服姿の警官が路肩にパトカーを止めたまま同僚たちと笑顔で昼食をとっている。日本だと、「けしからん！」とクレームが入りそうな場面ばかりだ。

そこでは「働く」時間と「楽しむ・休む」時間が混じり合っていて、それが当然のことだと受け入れられている。(二)「労働している時間」と「労働していない時間」が明確に区別可能だという前提自体が現実離れた想定なのだ。なぜ日本では、たとえ苦痛でしなくても、ひとつのことに一心に集中しつづけることが、より生産的で効率的だと信じられているのか、逆に疑問がわいてくる。

二〇二一年の労働生産性の国際比較によると、日本の時間あたりの労働生産性は、長期休暇を楽しむフランスやドイツの六割ほどと、かなり低い(日本生産性本部「労働生産性の国際比較2022」)。この年、全体の順位も(注1)OECD加盟国三八カ国中二九位と、データが利用できる一九七〇年以降、もつとも低くなった。

生産性をあげるために、従業員を就業時間中に監視しても、おそらく生産性はあがらない。同じく、生徒の集中度をモニタリングしたところで、勉強が劇的に身につくようになるとは思えない。そこには、おそらく前提の間違いがある。強いられた苦行のような労働や均質な時間の使い方が生産的になるわけがないのだ。

もちろん、生産性さえあがればいい、というわけではない。なんのために働くのか、その働きがどんな社会をつくりだしているのか、本来はそうしたことのほうが重要だ。ただ課題解決においては、「答え」が間違っていることよりも、(4)「問いの立て方」がおかしいことがよくある。日本の「働くこと」を考えると、私たちが前提にしてきた枠組み自体を疑ってみる価値はある。

私が研究している人類学は、(注2)ソリユーションを提示するよりも、むしろその前提が間違っていないませんか?と問いを投げかける学問だ。グレーバーらが指摘した人類的季節的な変動のリズム、エチオピアの人たちが見せてくれた「働くこと」と「楽しむこと・休むこと」の混じり合った姿。それらは、グレーバーらが言うように、私たちに別のやり方が可能かもしれない、と考えるよう促している。

SNSやビジネスチャット、オンライン会議システムなど、いつもどこにいても、「働くこと」から逃れるのが難しい環境が、着々と私たちの人生

の時間を囲い込むようになった。そんな時代のなかで、(ホ)労働に季節感を取りもどす。楽しみながら働き、仕事のことを忘れて、しっかりと休む。日本の労働の **X** になかったことを試してみるときが来ているように思う。

(松村圭一郎「働くこと、休むこと」による)

(注1) OECD 経済協力開発機構。国際経済の諸問題を協議する国際機関。

(注2) ソリユーション 問題解決の方法。

問1 傍線部 a～e の漢字と同じ読みをする漢字を含むものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|---|----|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| a | 家長 | (1) | 下野 | 2 | 佳作 | 3 | 懸念 | 4 | 深紅 | 5 | 闇夜 |
| b | 世襲 | (1) | 賞与 | 2 | 宣誓 | 3 | 国是 | 4 | 上背 | 5 | 施主 |
| c | 一斉 | (1) | 玉碎 | 2 | 謙虚 | 3 | 急逝 | 4 | 酷暑 | 5 | 傘下 |
| d | 監視 | (1) | 検閲 | 2 | 隠匿 | 3 | 大仰 | 4 | 堪忍 | 5 | 確信 |
| e | 考慮 | (1) | 伴侶 | 2 | 著作 | 3 | 論争 | 4 | 虚構 | 5 | 由緒 |

問2 空欄(イ)～(ホ)に入る言葉としてふさわしいものを、次の1～6のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- (同じ番号を二度以上選んではいけません。)
- | | | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| イ | 25 | ロ | 26 | ハ | 27 | ニ | 28 | ホ | 29 |
|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
- 1 むしろ 2 もちろん 3 さらに 4 そもそも 5 ところが 6 あえて

問3 傍線部甲「閑散」・乙「黎明」・丙「喧伝」の意味としてふさわしいものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマ

- クしなさい。
- | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|
| 甲 | 30 | 乙 | 31 | 丙 | 32 |
|---|----|---|----|---|----|

甲 閑散

- 1 ものさびしいさま
2 おだやかなさま

- 3 人っ子一人いないさま
- 4 ひっそりとしているさま
- 5 荒れ果てているさま

乙 黎明れいめい

- 1 始まり
- 2 終わり
- 3 明るみ
- 4 暗がり
- 5 衰え

丙 喧伝けんでん

- 1 大声でどなりつけること
- 2 大げさに言い触らすこと
- 3 やかましく言いふらすこと
- 4 声高に言い募ること
- 5 おだやかに論ずること

問4 傍線部(1)「夏のバカンス」についての説明としてふさわしくないものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

33

- 1 人類学の研究によると、バカンスは季節に応じた社会変動の一種であると考えられている。
- 2 バカンスの期間中は大学が完全に閉まり、事務の人も働いていない状態である。
- 3 ストライキやデモであろうとバカンスの期間は中断し、期間がすぎると何事もなかったかのようにまた始まる。
- 4 観光の街であろうと、個人経営のレストランの多くは、観光客めあてに商売などせずバカンスを優先する。
- 5 バカンスの期間中は、「働くこと」と「楽しむこと・休むこと」の区別があまりないになる。

問5 傍線部(2)「日本での自分たちの『働き方』やその背後にある時間の感覚」とありますが、そのことについての説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 34

- 1 就業時間中の従業員は、新たに開発されたツールによって常に監視下におかれ、時間給が均一にされ個性が圧殺されている。
- 2 四季の移ろいがくり返される均質な時間の流れの中に就業時間が固定化され、労働と休養が明確に区分されている。
- 3 一定で均質な時間の流れを前提に長時間集中して働くことが美德とされ、個人個人の働き方のリズムなど考慮されない。
- 4 一つのことには長い時間集中できるような個性を持った人間が優遇され、それが生産性の効率化につながっている。
- 5 就業時間と休養時間が明確に区別されておらず、従業員の個性が無視されているので、他国に比べると労働生産性が低い。

問6 傍線部(3)「私がエチオピア農村部で見してきた『働き方』」についての説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- 1 皆が個性的な労働に従事していて、その労働を誰も苦痛だとは感じていないので、高い労働生産性が自ずと維持されている。
- 2 家事労働が家庭や親子関係の中に閉じられておらず、自分の仕事がおろそかになっても他人に協力して働くようとしている。
- 3 一見すると働いているのか休憩しているのか区別できず、日本人が見たらクレームをつけたくくなるような有り様である。
- 4 自分が働いている間も、楽しんだり休んだりしている周囲の人々と同じ時間を共有し、そのことに何の疑問も感じていない。
- 5 皆が働くことを楽しみと感じているので、楽しむために休んだりする必要がなく、生産的で効率的な労働が実現している。

問7 傍線部(4)「『問いの立て方』がおかしい」とはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 36

- 1 日本では、人間の身体の季節的な変動のリズムを無視して、均質な時間を労働と休養を区別する前提にしているということ
- 2 日本では、働くこと、楽しむこと、休むことを区別せずに、それらを融合させる方法ばかりが探究されているということ
- 3 日本では、人間が働くことの意味や価値に目を向けず、労働生産性の向上に有効な方策ばかりが追求されているということ
- 4 日本では、四季の移ろいを愛でる国民性を考慮しつつも、人々の人生の時間を労働の中に囲い込もうとしているということ

5 日本では、労働生産性を上げるために従業員を監視しているが、結果的に従業員の集中力が散漫になっているということ

問8 空欄 X に入る言葉としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 37

- 1 季節 2 風景 3 行事 4 時間 5 権利

問9 本文の内容と合致するものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 38

- 1 カナダの先住民クワキウトルは、夏にみられた垂直的な社会構造を冬に解体し、人びとは名前を変え、夏とは別人として生きる。
- 2 人類学は、われわれが当然のように前提にしてきた枠組み自体を疑うことで、別の解決法を提示する学問である。
- 3 北極圏で暮らすイヌイットの社会構造は、垂直的な階層関係と水平的で平等な関係が年毎に交替し、循環していく。
- 4 諸外国に比べて日本の労働生産性が低いのは、日本人がそもそも四季の移ろいを愛でてそのなかでゆったりと労働を営んできたことが要因である。
- 5 カーニヴァルという祝祭は、既存の階層秩序をさかさまにして、日常とは異なる世界をつくりだせることを人々に想起させる役割をもっていた。

設問は以上です。

英 語

第1問 次の各組の中に、下線部の発音が他の語と異なるものが1つずつあります。その番号をマークしなさい

問1

- ① below ② allow ③ crowd ④ drown

問2

- ① steady ② steak ③ spread ④ sweat

問3

- ① advise ② news ③ lose ④ increase

第2問 次の各英文の空所に入れるのに最も適切なものを、それぞれ①～④のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

問1

Pools can be dangerous. Keep an eye on children () near water.

- ① play ② played ③ playing ④ to play

問2

I was a bit doubtful at first, but it turned () to be a really good idea.

- ① on ② out ③ over ④ up

問3

At the meeting today, a number of issues about climate change ().

- ① discussed ② have discussed
③ were disucussing ④ were discussed

問4

He neglects that poor dog — he never takes him for a walk or () him any attention.

- ① gives ② makes ③ puts ④ does

問5

I really want to travel around the world. () I had more money!

- ① As if ② If only ③ So that ④ Except that

問6

George stood silently () his arms folded. He didn't say a word.

- ① with ② by ③ for ④ of

問7

The mechanic at the garage said the car was so old that it wasn't worth ().

- ① repair ② repaired ③ repairing ④ to repair

問8

() amazes me is her complete disregard for anyone else's opinion.

- ① Why ② That ③ Which ④ What

第3問 次の問1～5について、それぞれの日本語と合うように()内の語(句)を並べ換え、[]内で3番目に来るものの番号をマークしなさい。ただし、文頭に来る文字も小文字で示してあります。

問1 芸術に関わる人々のほとんどは、芸術活動だけで生計を立てることはほぼ不可能と思っている。

Most artists find [12] a living from art alone.

(① almost ② it ③ make ④ to ⑤ impossible)

問2 彼はその国の言葉が一言もしゃべれなかったので、手を使ってコミュニケーションをとった。

[13] of the language, he communicated with his hands.

(① a ② unable ③ speak ④ word ⑤ to)

問3 きちんとした身なりであれば、何を着ようと問題ではない。

It [14] as long as you look neat and tidy.

(① what ② doesn't ③ you ④ matter ⑤ wear)

問4 時間があまりないので、必要以上に長居するつもりはありません。

I don't have much time, so I won't be [15].

(① necessary ② any ③ staying ④ than ⑤ longer)

問5 ジョンは私の一番下の子供なので、それだけいっそうかわいがっています。

I love John [16] is my youngest child.

(① all ② because ③ more ④ he ⑤ the)

第4問 次の会話の空所に入れるのに最も適切なものを、それぞれ下の①～⑥のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

Dr. Morrissey : Well, Mr. Garcia, your test results are in. You've got high cholesterol and a bit of a weight problem. I think we need to discuss some serious lifestyle changes.

Mr. Garcia : () Go ahead and scold me.

Dr. Morrissey : Oh, I'm not here to scold you, Mr. Garcia, just encourage you.

Mr. Garcia : ()

Dr. Morrissey : But I would suggest making some gradual changes in your diet. For example, cutting down on the amount of fatty foods you eat.

Mr. Garcia : () I don't think I can stop eating fast food!

Dr. Morrissey : Well, unfortunately, you're going to have to. And it's more than just your diet you need to improve. I also want you to start exercising. Exercise is going to keep your heart healthy. ()

Mr. Garcia : Oh, no! I just knew you were going to tell me that! I can't stand exercising.
()

Dr. Morrissey : Oh, I'm sure you can find some physical activity you enjoy.

Mr. Garcia : OK. I think I get the message. I'll do my best, but you know what they say :
Old habits die hard.

- ① It's going to be tough to change my diet.
- ② And it's going to help you lose weight.
- ③ All right, Doctor, I'm ready.
- ④ How much weight should I lose?
- ⑤ It's so boring!
- ⑥ That's a relief!

第5問 次の文章を読んで、下の設問に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 英文の空所 [22] ~ [26] に入れるのに最も適切な語を、それぞれ①~⑥のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- ① avoid ② recommend ③ replacing ④ solution
⑤ discourage ⑥ wanting

問2 以下の文は、下線部(1)の内容を言い換えたものである。()内に入る語として最も適切なものを、下の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。 27

Whenever I investigate the () cause of an illness, I usually find that sugar is the origin.

- ① official
- ② social
- ③ root
- ④ last

第6問 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 下線部(1)~(3)の意味として最も適切なものを、それぞれ①~④のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。(1)= (2)= (3)=

- (1) ① 体系的に ② 中途半端に ③ 無作為に ④ 受動的に
(2) ① 復活する ② 途絶える ③ 続く ④ 変わる
(3) ① 安定した ② 標準的な ③ 混乱した ④ 独特な

問2 下線部(a)~(c)とほぼ同じ意味を表しているものを、それぞれ①~④のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。(a)= (b)= (c)=

- (a) ① showed ② assumed ③ doubted ④ denied
(b) ① develop ② escape ③ differ ④ recover
(c) ① explain ② obtain ③ contain ④ maintain

問3 空欄(ア)に入る語句として最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① they learn songs that are the simplest
② they learn songs that are the most beautiful
③ they learn songs they hear most often
④ they learn songs they hear first

問4 波線部(イ)を言い換えたものとして最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① what is the ideal habitat for songbirds
② what action should be taken to protect songbirds' habitat
③ what causes songbirds to abandon their habitat
④ what happens if songbirds lose their habitat

問5 波線部(ウ)の内容として最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 歌を通して「文化」を長く伝える生物はヌマウタスズメの他にはないかもしれないこと
② 他の生物にも固有の「文化」を長く伝えていく能力が備わっているかもしれないこと
③ 他の生物の研究が人類の文化の継承の研究に役立つかもしれないこと
④ 文化の継承は他の生物にはない人類特有のものであることが判明するかもしれないこと

問6 本文の内容と合致しないものを、次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。
37

- ① Swamp sparrows in North America's wetlands sing a few songs that have remained largely unchanged for centuries.
- ② Baby swamp sparrows learn the songs of adult sparrows with very few mistakes.
- ③ Lachlan's research found that 98% of male swamp sparrows sang the standard tunes.
- ④ The researchers found that swamp sparrows' songs have been rapidly changing due to environmental changes.

設問は以上です。

数 学

＜ 数学解答記入上の注意 ＞

問題文中の1つの には、 $-$ 、 \pm 及び1つの整数値が入るので、次の方法により解答しなさい。

- (1) 中の記号 $\langle 1 \rangle$ 、 $\langle 2 \rangle$ 、 $\langle 3 \rangle$ 、 \dots の1つ1つは、それぞれ $-$ 、 \pm 及び1から0までの数字のいずれかに対応する。それらを解答記入欄の対応する場所にマークしなさい。

[例] $\frac{\langle 1 \rangle \langle 2 \rangle}{\langle 5 \rangle} + \sqrt{\frac{\langle 3 \rangle \langle 4 \rangle}{6}}$ に $\frac{-3 + \sqrt{29}}{6}$ と答えるとき

	解 答 欄											
	$-$	\pm	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	●	⊕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	⊖	⊕	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
3	⊖	⊕	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	⊖	⊕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	●	⑩
5	⊖	⊕	①	②	③	④	⑤	●	⑦	⑧	⑨	⑩

- (2) 分数形で解答が求められているときは、既約分数(それ以上約分できない分数)で答えなさい。
 (3) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

数 学

第1問

(1) $x = 2 + \sqrt{3}$ のとき,

$$x^2 = \boxed{\langle 1 \rangle} + \boxed{\langle 2 \rangle} \sqrt{\boxed{\langle 3 \rangle}},$$

$$x^2 + \frac{1}{x^2} = \boxed{\langle 4 \rangle} \boxed{\langle 5 \rangle}$$

である。

(2) 連立不等式 $\begin{cases} 3(x-2) > x-4 \\ x+3 > 5(x-3)+2 \end{cases}$ の解は

$$\boxed{\langle 6 \rangle} < x < \boxed{\langle 7 \rangle}$$

である。

(3) 2次方程式 $x^2 - ax + a = 0$ が正の重解 $x = a$ をもつとき,

$$a = \boxed{\langle 8 \rangle}, \quad a = \boxed{\langle 9 \rangle}$$

である。

(4) $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。 $\cos \theta = \frac{3}{4}$ のとき,

$$\sin \theta = \frac{\sqrt{\boxed{\langle 10 \rangle}}}{\boxed{\langle 11 \rangle}}, \quad \tan \theta = \frac{\sqrt{\boxed{\langle 12 \rangle}}}{\boxed{\langle 13 \rangle}}$$

である。

(5) 鋭角三角形 ABC において, $BC = 8$, $CA = 5$, $\sin A = \frac{4}{5}$ とする。三角形 ABC の外接円の半径を R とすると,

$$R = \boxed{\langle 14 \rangle}, \quad \sin B = \frac{\boxed{\langle 15 \rangle}}{\boxed{\langle 16 \rangle}}$$

であり, 辺 AB の長さは

$$AB = \boxed{\langle 17 \rangle} + \boxed{\langle 18 \rangle} \sqrt{\boxed{\langle 19 \rangle}}$$

である。

(6) 円に内接する四角形 ABCD が

$$AB = 6, BC = 4, CD = 4, \angle ABC = 60^\circ$$

を満たすとする。四角形 ABCD の面積を S とすると、

$$DA = \boxed{\langle 20 \rangle}, S = \boxed{\langle 21 \rangle} \sqrt{\boxed{\langle 22 \rangle}}$$

である。

(7) 100 以下の自然数の集合を全体集合とする。その部分集合で、3 の倍数全体の集合を A 、4 の倍数全体の集合を B とする。このとき、

$$A \cup B \text{ の要素の個数は } \boxed{\langle 23 \rangle \langle 24 \rangle},$$

$$A \cap \overline{B} \text{ の要素の個数は } \boxed{\langle 25 \rangle \langle 26 \rangle}$$

である。ただし、 \overline{B} は B の補集合を表す。

第2問

a を実数の定数とし、2次関数

$$f(x) = x^2 - 2ax - a^2 + a + 3$$

のグラフ $y = f(x)$ を C とする。

(1) C が x 軸と異なる2点で交わるとする。

(i) a のとり得る値の範囲は $a < \boxed{\langle 27 \rangle \langle 28 \rangle}$, $\frac{\boxed{\langle 29 \rangle}}{\boxed{\langle 30 \rangle}} < a$ である。

(ii) C が点 $(-3, 18)$ を通るとする。このとき、 $a = \boxed{\langle 31 \rangle}$ であり、 C が x 軸から切り取る線分の長さは $\boxed{\langle 32 \rangle} \sqrt{\boxed{\langle 33 \rangle}}$ である。

(2) C を x 軸方向に1、 y 軸方向に b だけ平行移動すると、放物線 $y = x^2 - 6x + 7$ に一致した。このとき、

$$a = \boxed{\langle 34 \rangle}, b = \boxed{\langle 35 \rangle}$$

である。

(3) $x \geq 0$ における $f(x)$ の最小値が -3 のとき、

$$a = \boxed{\langle 36 \rangle} \text{ または } a = \boxed{\langle 37 \rangle \langle 38 \rangle}$$

である。

第3問

1から10までの数字を1つずつ記入した10枚のカードがある。

(1) 10枚のカードから1枚のカードを取り出す。

(i) 取り出したカードの数が偶数である確率は $\frac{\langle 39 \rangle}{\langle 40 \rangle}$ である。

(ii) 取り出したカードの数が4の倍数である確率は $\frac{\langle 41 \rangle}{\langle 42 \rangle}$ である。

(2) 10枚のカードから2枚のカードを取り出す。

(i) 取り出した2枚のカードの数の和が7以下である確率は $\frac{\langle 43 \rangle}{\langle 44 \rangle}$ である。

(ii) 取り出した2枚のカードの数の積が7以上である確率は $\frac{\langle 45 \rangle \langle 46 \rangle}{\langle 47 \rangle \langle 48 \rangle}$ である。

(3) 10枚のカードを5枚ずつ2つの組に分ける。

(i) 異なる分け方は全部で $\langle 49 \rangle \langle 50 \rangle \langle 51 \rangle$ 通りある。

(ii) 1と2が異なる組に分かれる確率は $\frac{\langle 52 \rangle}{\langle 53 \rangle}$ である。

設問は以上です。

2. 入試問題

(2) 2025 年度 一般選抜 G 学科試験型

国

語

(解答番号

1

)

36

(

第1問

次の文章を読んで、後の問い（問1～問12）に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 傍線部a～eのカタカナにあたる漢字と同じ漢字を含むものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

a || 1

b || 2

c || 3

d || 4

e || 5

a カンダイ

1 不遇な人生をカンジュする。

2 カンヨウな態度をとる。

3 被告をシヨウカンする。

4 部員をカンユウする。

5 規制をカンワする。

b イコウ

1 敵にトウコウする。

2 コウセキをたたえる。

3 コウシを混同する。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

- 4 思わぬテイコウにあう。
- 5 態度がコウカする。

c ハセイ

- 1 状況をハアクする。
- 2 モロハの剣。
- 3 ハバツ政治から脱却する。
- 4 リーグ戦のセイハを目指す。
- 5 ハキユウ効果を期待する。

d キユウクツ

- 1 キユウチに陥る。
- 2 乱れたダイヤがフツキユウする。
- 3 フキユウの名作と言える。
- 4 犬はキユウカクが鋭い。
- 5 キユウリヨウ地帯を進む。

e アタイする

- 1 ヨウチな考えと批判する。
- 2 学校にチコクする。
- 3 事務所をセツチする。
- 4 ハレンチなふるまい。
- 5 ハイキンチを計算する。

問2 空欄（ア）（オ）に入る語の組み合わせとしてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

6

- | | | | | | | | | | |
|-----|------|---|------|---|------|---|------|---|------|
| 1 ア | 要するに | イ | 例えば | ウ | そもそも | エ | ともあれ | オ | でも |
| 2 ア | でも | イ | そもそも | ウ | 例えば | エ | 要するに | オ | ともあれ |
| 3 ア | 例えば | イ | そもそも | ウ | 要するに | エ | でも | オ | ともあれ |
| 4 ア | 例えば | イ | そもそも | ウ | 要するに | エ | ともあれ | オ | でも |
| 5 ア | でも | イ | 例えば | ウ | 要するに | エ | そもそも | オ | ともあれ |

問3 傍線部(1)「約束の約束たる」ところの言い換えとしてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

7

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | 約束の効用 | 2 | 約束の前提 | 3 | 約束の概念 | 4 | 約束の過程 | 5 | 約束の本質 |
|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|

問4 傍線部(2)「コミュニケーションは約束事を形成する」とはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ

選び、その番号をマークしなさい。

8

- 1 コミュニケーションに参加する人間は誰もが何らかの目標を持っており、その実現のために協力するということ
- 2 コミュニケーションの中でやり取りされる言葉は取り消すことができず、参加者を強く束縛し続けるということ
- 3 コミュニケーションの参加者は各自の発言に制約され、自分の言葉通りに行動する責任が課せられるということ
- 4 コミュニケーションの参加者は嘘をつくことが許されず、嘘をついた場合には非難されることになるということ
- 5 コミュニケーションが成立するには複数の人間が存在しなければならず、参加者の信頼関係が必要だということ

問5 傍線部i～vの「で」は文法的に二つに分類できます。その分類の仕方としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号を

マークしなさい。

9

- 1 (i) — (ii)・iii・iv・v

- 2 (i・iii) | (ii・iv・v)
- 3 (i・ii・iii) | (iv・v)
- 4 (i・ii・iv) | (iii・v)
- 5 (i・iii・iv・v) | (ii)

問6 傍線部(3)「カテゴリー」の意味としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- 1 範疇 はんちゆう
- 2 止揚
- 3 諧謔 かいぎやく
- 4 概念
- 5 包摂

問7 傍線部(4)「話は逆で」とありますが、それはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 11

- 1 嘘はいけないということをコミュニケーションの前提にするのではなく、なぜ嘘がいけないのかの議論からコミュニケーションが始まるということ
- 2 自分の言ったことが嘘にならないように振る舞わねばならないのではなく、嘘になりそうなことを言わないように注意しなければならないということ
- 3 コミュニケーションの中の言葉が嘘であるかどうかは、その発言の内容で決まるのではなく、発言に対する責任を果たせるかどうかで決まるということ
- 4 嘘という現象は、話し手と聞き手の間で交わされるコミュニケーションの約束事に対する責任から生じてくるものだということ
- 5 コミュニケーションが始まる以前には嘘という現象は存在せず、発言者が無責任な言葉を発した時に、それが嘘か本当かの吟味が始まるということ

問8 傍線部(5)「あくまで」という副詞が修飾しているのはどの語句までですか。ふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 12

- 1 もたらされる
- 2 まずあって
- 3 表れてくる
- 4 嘘なのだ
- 5 言っている

問9 傍線部(6)「何か奇妙なこと」とはどのようなことですか。その説明としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 13

- 1 コミュニケーションの中でBがAに対して嘘をついたことにBが気づかず、AがBの言葉を信じてしまったこと
- 2 コミュニケーションの中でBの遠回しな発言の真意をAが理解できず、二人の間に誤解が生じてしまったこと
- 3 AとBのコミュニケーションの約束事に対する理解が食い違っていて、二人の意思疎通が難しくなっていること
- 4 BがAの言葉を真面目に受け取っていないことが明らかになり、二人のコミュニケーションが破綻していること
- 5 AとBの間で成立していたはずのコミュニケーションの約束事に対して、Aがそれに反する行動をしていること

問10 傍線部(7)「齟齬」の意味としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。 14

- 1 ぶつかり合い
- 2 重ねあわせ
- 3 ねじ曲げ
- 4 食い違い
- 5 すれ違い

問11 本文から次の文が脱落しています。戻すべき箇所としてふさわしいものを、後群の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

15

すなわち「嘘」と呼ばれる行為です。

- 1 (1)
- 2 (2)
- 3 (3)
- 4 (4)
- 5 (5)

問12 本文の内容に合致するものを、次の1～6のうちから二つ選び、その番号をマークしなさい。(解答の順序は問いません。)

16

17

- 1 一回限りの出来事に関わる約束より、以後の行為をずっと制約し続ける約束の方が、守るべき責任は重くなる。
- 2 約束とは、それを交わした人間の行為を統制するものであり、そこから約束した行為に対する責任が発生する。
- 3 約束を破った人間は嘘つきとして非難されざるをえないが、嘘を信じた人間にもそれ相応の責任がある。
- 4 コミュニケーションが生み出す約束事は厄介なものだから、コミュニケーションをなるべくしないことが得策だ。

- 5 世の中には嘘をつく人間が少なからずいるので、人の言うことはあまり真面目に受け取らない方がよい。
- 6 コミュニケーションにおいてなされた発言に関する議論では、話し手も聞き手も発言内容を前提にしなければならない。

第2問 次の文章A・Bを読んで、後の問い(問1～問9)に答えなさい。

文章A

昔の企業にはどこかで「世のため、人のため」という考えがありました。たとえば松下幸之助まつしたこうのすけさんにはそういう考えがあったはずですが。今の人の考えだと、それは建前だとか売名行為だとか思うかもしれません。「企業イメージをアップさせるためのきれいなことですよ」と。でも松下さんにはどこか本気でそう思っているところがあったのです。

ところが能力主義、業績主義を徹底させていくと、その考えが途絶えてしまうのです。

「仕事は自分のためにやっている」という考えが能力主義、業績主義のAにはあります。「自分に能力があるから、会社の業績を伸ばせたのだ」「会社の業績が伸びたのだから、自分が偉くなるのは当然だ」という考えです。ここにはまず「自分」が先にあります。そのせいで世のため、人のためという気持ちがなくなるのです。

しかし、仕事というのは世の中からの「預かりもの」です。歩いていたら道に穴が空いていた。危ないから埋める。たまたま自分が出くわした穴、それを埋めることが仕事なのです。

もちろん、自分の人生すべてが「世のため、人のため」では大変です。どこかで自分のため、という生活がないといけません。

小林秀雄は『本居宣長もとありのりなが』でこのバランスについて書いています。本居宣長の表向きの仕事は、「伊勢松坂の医者」です。決して医者としては出すぎず、きちんと働く。それで「世の中に対する仕事」をつとめているのです。

そのことと彼自身の人生はまた別がありました。それが国学の研究です。本居邸二階にあった「鈴屋」の四畳半にあがったら、そこには個人としての本居宣長の世界があったのです。本業にかかわらない以上は、どんなに研究してもかまいません。

「年を取ってリタイアしたから、好きなことだけやってこれからは自分のために生きる」というような言い方があります。しかしそう簡単な話ではありません。もともとバランスをとって生きるということは、自分のために働くことと社会のために働くことをBで回していくことです。「リタイアして好きなことを」というのは片一方を消すということでしょう。

宣長の場合でいえば、二階の鈴屋に上がりっぱなしで、国学ばかりやっているのと同じことです。結構なことのように思えるでしょうが、人間が世間の中で生きている以上はそう単純な話ではありません。やはりバランスが悪いのです。

昔は爺じいさんになると、山奥に引退してしまふ人がいました。忍術で有名な戸沢白雲齋や剣豪の塚原卜伝ぼくでんもそうです。それで世間との付き合いをほ

とんど切ってしまう。そこまですれば、やっと「自分だけで生きる」ことができるでしょう。これが出家遁世とんせです。

ほんとうに「自分のために生きる」というのならば、こんなふうには世の中とある程度縁を切ってしまう **C** が必要です。そういうふうにして「自分のために生きる」と思い切ってしまうのならば、止めはしません。しかし、それはそんなに楽しいことばかりではありません。

(養老孟司ようろうたけし『養老訓』による)

文章 B

ある日、不意に仕事に行く気がなくなり、通勤電車のいつもとは逆方向の車両に乗ってそのまま「海を見に行つて」しまつたり、朝だるくて起きられず、そのままずると休み続けているうちに会社に行く気がなくなつてしまつて自分の姿が妙にリアルに想像されるのである。

どうして、「不意にやる気がなくなる」のか、自分にもその理由はわからない。でも、「不意にやる気がなくなる自分」には鮮やかなリアリティが感じられる。

(1) たぶん、そういうことではないかと思う。

だから「ニートやフリーターになるかもしれない」という不安を彼らは払拭aできないのである。

(2) 私はこの「不安」は構造的なものであると考えている。『下流志向』というニート・フリーター問題についての本の中で「労働は憲法に定められた国民の義務なのだから、いいから黙つて働け」ということを書いた。

(3) たぶん、若い読者のほとんどはその意味がわからないだろう。

「ふざけたことを言うな」と激怒する人もいるかも知れない。

「働きたいけれど働く先がないのだ。これは個人の決断や趣味嗜好bの問題ではなく、若者をバッシングしている社会構造のもたらす問題である」というのがニート・フリーター問題における「政治的に正しい」回答である。

申し訳ないけれど、私はこの考え方の「働きたいけれど」という部分に実は留保を与えている。

「働きたいのに」なかなか仕事に就けない若者は「自分に向いた仕事」という条件に呪縛cされているように思われるからである。

残念ながら、若い人がその最初の就業機会において、適性にぴたりと合致し、それゆえ潜在的才能を遺憾なく発揮でき、結果的にクリエイティブな成果を上げ、久しきにわたって潤沢な年収をもたらすような仕事に出会う **D** は限りなく低い。

ほとんどゼロと申し上げてよろしいであろう。

九九%の就労者は「自分に向かない仕事、適正や能力を生かせない仕事、創造性のない仕事、見栄えの悪い仕事、賃金の安い仕事」のどれかまたはすべての条件を満たす仕事を選択しなければならない。

だから、彼らがある日ふと「もう会社に行きたくないな」と思ってしまうのは当たり前なのである。

だから、私たちは若者と労働の問題を論じるときに、⁽⁴⁾「ここから」出発しなければならない。

「適性に合った仕事をどうやって見つけるか」という問いを立てたことがそもそも「X」の掛け違え」だったのである。

問いはそのようではなく、「適性のない仕事に対するモチベーションをどうやって維持するか」というふうに立てられなければならない。だって、仕事というのは、そういうものなんだから。

就業機会に恵まれないと ^甲かこつ人々は、おそらく仕事を「自己表現」のようなものだと考えている。

だから、気むずかしい芸術家が途中まで仕上げたキャンバスを「こんなものは私の作品じゃない」といつてばりばりと引き裂くように、「こんなものは私の仕事じゃない」といつて蹴飛ばすことが正しいと信じてしまうのである。

なるほど、労働が自己表現であるならば、そのようなふるまいはたいへんつきづきしいものである。

しかし、残念ながら、労働は自己表現でもないし、芸術的創造でもない。

とりあえず労働は義務である。

現に、「すべて国民は、すぐれた芸術作品を創造する権利を有し、義務を負う」という規定は日本国憲法のどこにもないが、「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う」ということは憲法二七条に E してある。

労働は国民の義務である。

「条件が揃っていれば働いてもいい」というような贅ぜいたく言げんごを言える筋の話ではないのである。

「とにかく、いいから黙って働け」というのが世の中の決まりなのである。

なぜなら、人間はなぜ労働するのかというこの意味は労働を通じてしか理解されないからである。

にもかかわらず、まことに不思議なことに、今の若い人々は労働を「義務」だと考えることを ^d忌避し、それがまるで自ら進んで自己実現のために行う「創造」でなければならないと信じ込んでいるのである。

そうであれば、仕事をするのがご本人にとってきわめて耐えがたい苦役であることはよく理解できる。

「義務」を果たしている人に周囲は優しい（いやなこと耐えているわけだから）。だが、「創造」に苦悩している人に周囲は冷たい（頼まれてもい

ないことに、血道を上げているわけだから。

久しく労働は（主観的には楽しくても、制度的には）義務であり苦役であった。

しかし今、労働は創造となった。

そのせいで仕事をする人々はその定義上、仕事を通じて絶えず自己実現の愉悦と満足にうちふるえていなければならなくなった。

苛酷な条件である。

絶えず創造し続け、絶えず快楽にうちふるえていなければならないという重圧に耐えかねた創造的労働者たちの中から「自分らしい作品ができないくらいなら……」と沈黙と無為の道を選ぶようになる者が出てきても怪しむに足りない。

（内田樹『ひとりでは生きられないのも芸のうち』による）

問1 二重傍線部 a～e の漢字の読みと同じ読みをする漢字を含むものを、各群の 1～5 のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしな

さい。 a = 18 b = 19 c = 20 d = 21 e = 22

a	払拭	1	色彩	2	漆黑	3	压榨	4	嘱托	5	小康
b	嗜好	1	賜杯	2	赦免	3	漏電	4	教唆	5	王妃
c	呪縛	1	参詣	2	平衡	3	矯正	4	護衛	5	成就
d	忌避	1	趣旨	2	威敵	3	回帰	4	森閑	5	鼓舞
e	苦役	1	双眼	2	不易	3	白眉	4	厄年	5	老齡

問2 空欄 A、E を補うのにふさわしい言葉を、次の 1～6 のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークしなさい。（同じ番号を

二度以上選んではいけません。） A = 23 B = 24 C = 25 D = 26 E = 27

- 1 確率 2 消去 3 根底 4 明記 5 両輪 6 覚悟

問3 傍線部(1)「たぶん、そういうことではないかと思う」というのはどういうことですか。その説明としてふさわしいものを、次の 1～5 のうちか

ら一つ選び、その番号をマークしなさい。 28

- 1 朝だるくて起きられないので会社に行く気がなくなり、そのうちすべてにやる気を失ってしまうということ
- 2 仕事に行く自分よりも不意に仕事に行く気がなくなる自分のほうに現実感を覚えるということ
- 3 不意に仕事をやる気がなくなってそのままずる会社を休み続け、結局会社に行く気がなくなってしまうということ
- 4 ニートやフリーターになるかもしれないという不安にさいなまれ、自分で自分がどうしようもなくなってしまうということ
- 5 通勤電車のいつもとは逆方向の車両にふらっと乗ってしまい、海を見に行つて帰ってくるということ

問4 傍線部(2)「この『不安』とありますが、この不安が生じる根本的な理由に関する筆者の考えについての説明としてふさわしいものを、次の1

〜5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

29

- 1 若者は、個人の決断や趣味嗜好をどのように労働につなげていけばよいのか理解できていないから。
- 2 若者は、自分の適性に合う仕事に就けないのは、社会のバッシングのせいだと思いついでいるから。
- 3 若者は、適性のない仕事でモチベーションを維持できるうまいやり方を見つけれないでいるから。
- 4 若者は、労働が自己表現ではなく憲法が定める義務にすぎないということを理解できていないから。
- 5 若者は、潜在的才能を発揮することよりも、潤沢な年収を手に入れることばかりを求めているから。

問5 傍線部(3)「たぶん、若い読者のほとんどはその意味がわからないだろう」というのはなぜですか。その理由としてふさわしいものを、次の1

5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

30

- 1 義務とは、労働意欲を削ぐような労働環境や労働条件で働かせ、労働者の権利をないがしろにする言葉だと思っているから。
- 2 憲法だからといって不変のものではないのだから、労働は義務であるという規定もいざれ改正されるだろうと考えているから。
- 3 有無をいわず「黙って働け」という威圧的で前時代的な労働観には共感できないと思つているから。
- 4 義務だからただ働けというのは、若者個人の権利を踏みにじる横柄な態度であると考えているから。
- 5 若者は労働というものを法的義務ではなく、自ら進んで行う創造的な自己表現であると考えているから。

問6 傍線部(4)「『ここから』出発しなければならぬ」とありますが、「ここ」についての具体的な説明としてふさわしいものを、次の1〜5のうち

から一つ選び、その番号をマークしなさい。

31

- 1 「もう会社に行きたくないな」という思いを消し去ること
- 2 大多数の就労者が望んだ仕事に就いていないということ
- 3 労働は創造的でなければいけないということ
- 4 適正にびたりと合致した仕事を見つけないということ
- 5 労働は苦役であり義務であるということ

問7

空欄

X

に入る言葉としてふさわしいものを、次の1～5のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

32

- 1 メガネ
- 2 首
- 3 ボタン
- 4 罨わな
- 5 情けなま

問8

傍線部甲「かこつ」・乙「血道を上げて」の意味としてふさわしいものを、各群の1～5のうちからそれぞれ一つずつ選び、その番号をマークし

なさい。 甲 33

乙 34

甲 「かこつ」

- 1 憤慨する
- 2 うなだれる
- 3 暴れまくる
- 4 愚痴をこぼす
- 5 嫌味をいう

乙 「血道を上げて」

- 1 執着して
- 2 深入りして
- 3 かかずらって

- 4 悩み苦しんで
- 5 熱中して

問9 文章A・Bの内容としてふさわしくないものを、次の1～6のうちから二つ選び、その番号をマークしなさい。(解答の順序は問いません。)

35

36

- 1 Aの文章の能力主義・業績主義というのは、Bの文章の自己表現や創作活動に通じるところがある。
- 2 筆者が、「働きたいけれど働く先がないのだ」という「働きたいけれど」の部分に留保をつけているのは、現代社会の構造的欠陥に注目しているからである。
- 3 労働を創造的なものと考えるのが、現代の若者の特徴であり、それがニートやフリーターが生まれてくる原因の一つである。
- 4 本居宣長のようにバランスをとって生きるというのは、現代日本のワーク・ライフ・バランスの考え方に匹敵するところがある。
- 5 芸術家の仕事は芸術的創造であると同時に自己表現であるが、労働者の仕事も同様であると考えるところから、労働が苦役となってしまう。
- 6 Aの文章の「世のため、人のため」というのは、Bの文章の「労働の義務」という考えに通じるところがある。

設問は以上です。

英 語

第1問 次の各組の中に、下線部の発音が他の語と異なるものが1つずつあります。その番号をマークしなさい。

問1

① account

② south

③ cloudy

④ couple

問2

① bear

② clear

③ dear

④ fear

問3

① doubt

② submit

③ climber

④ debt

第2問 次の各英文の空所に入れるのに最も適切なものを、①～④のうちからそれぞれ1つずつ
選び、その番号をマークしなさい。

問1

My mother used to () me that it is important to know the feelings of others.

- ① say ② tell ③ speak ④ talk

問2

He is () a friendly boy that he makes new friends wherever he goes.

- ① so ② such ③ too ④ enough

問3

After three days of rain, my little sister was () to go outside and play.

- ① anxious ② serious ③ obvious ④ marvelous

問4

This town is now very different from () it was twenty years ago, when I lived here.

- ① where ② that ③ what ④ which

問5

"Would you like some cake?" "No, thanks. I'm () a diet."

- ① under ② on ③ in ④ at

問6

I asked for suggestions, but no one () up with any good ideas.

- ① came ② set ③ caught ④ put

問7

I didn't mean to make you unhappy. That's the () thing in the world I'd want to do.

- ① only ② last ③ very ④ first

問8

It is important that we get his message () to voters.

- ① about ② across ③ after ④ above

第3問 次の問1～5について、それぞれの日本語と合うように()内の語(句)を並べ換え、
[]内で3番目に来るものの番号をマークしなさい。

問1 日本の新幹線は最高時速320キロで走ることができ、世界で最も速い列車の一つです。

Japan's bullet trains can run at speeds of up to 320 km/h, [] [] [12] []
[]] in the world.

(① trains ② them ③ making ④ among ⑤ the fastest)

問2 その博物館の展示室には、かなり多くの面白いものが展示されていた。

There were [] [] [13] [] []] to see in the exhibition room of the
museum.

(① a ② interesting ③ items ④ few ⑤ quite)

問3 こうした古い伝統がこの地方では幾世代にもわたって受け継がれてきたのです。

This old tradition has been [] [] [14] [] []] in this part of the
country.

(① over ② generations ③ many ④ down ⑤ passed)

問4 いいカメラを持っていますね。私もそんなカメラが欲しいです。

You have a nice camera. I want [] [] [15] [] []], too.

(① buy ② it ③ like ④ one ⑤ to)

問5 緑茶は日本人にはなくてはならない飲み物です。

Green tea is [] [] [16] [] []].

(① something ② do ③ cannot ④ Japanese ⑤ without)

第4問 次の会話の空所に入れるのに最も適切なものを、それぞれ下の①～⑥のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

Yoshi : You want to go out to dinner tonight at the Indian place on the corner?

Bill : () I'm cooking dinner.

Yoshi : You can cook? Really?

Bill : Yeah! () My girlfriend's coming over and I'm cooking Italian food.

Yoshi : Spaghetti?

Bill : No, no. Baked ziti. It's a pasta dish with meat and cheese.

Yoshi : Sounds good. ()

Bill : Most nights. It's cheaper to cook and I think the food is better for you.

Yoshi : That's true. So, I guess I'll be dining at home then.

Bill : ()

Yoshi : Me? Nothing! My mom's going to cook.

Bill : Ah, lucky you! ()

Yoshi : I'm not sure yet, but it's always good.

- ① I'm actually pretty good.
- ② What's she making?
- ③ Well, what are you cooking?
- ④ How often do you cook dinner?
- ⑤ I'd love to, but not tonight.
- ⑥ Do you want to come eat with us?

第5問 次の文章を読んで、下の設問に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 英文の空所 ～ に入れるのに最も適切な語を、次の①～⑥のうちからそれぞれ1つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- ① arrived ② benefitted ③ suffered ④ say
⑤ view ⑥ wealth

問2 下線部(1)の記述と関連した事柄として本文に挙げられていないものを、次の①～④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① コロンブスの名にちなんだ国名がある。
- ② コロンブスにちなんで名付けられた町がある。
- ③ コロンブスの銅像があちらこちらに建っている
- ④ コロンブスの記念日を祝う地域がたくさんある。

第6問 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

この問題で使用している文章は著作権の関係で、現段階においては公開の許可が得られていないため、著作権保護の観点から本文の掲載を差し控えております。設問部分のみの公開となりますことをご了承ください。

問1 下線部(1)~(3)の意味として最も適切なものを、それぞれ①~④のうちから1つずつ選び、その

番号をマークしなさい。(1)= (2)= (3)=

- | | | | |
|-----------|-------|-------|--------|
| (1) ① 物質 | ② 現象 | ③ 地形 | ④ 生き物 |
| (2) ① 最古の | ② 巨大な | ③ 異様な | ④ 神秘的な |
| (3) ① 追求 | ② 不足 | ③ 獲得 | ④ 水準 |

問2 下線部(a)~(c)とほぼ同じ意味を表しているものを、それぞれ①~④のうちから1つずつ選び、その番号をマークしなさい。 (a)= (b)= (c)=

- (a) ① live ② change ③ happen ④ grow
(b) ① rare ② favorable ③ severe ④ complex
(c) ① particularly useful ② actually good
 ③ extremely important ④ mainly responsible

問3 波線部(ア)の言い換えとして最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① showed the fears people had
② removed the fears people felt
③ increased the fears people already had
④ reduced the fears people felt

問4 波線部(イ)の意味として最も適切なものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① exciting underwater adventures
② remarkable underwater landforms
③ unknown underwater locations
④ amazing underwater routes

問5 波線部(ウ)の理由として本文に挙げられていないものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 酸素を大量に生み出している
② 炭素を大量に蓄えている
③ 食物連鎖の欠かせない一部となっている
④ 地球の冷却に寄与している

問6 本文の内容と合致しないものを、次の①~④のうちから1つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① Humans have better maps of Mars and the moon than of the deep sea.
② Before the 1800s, people thought that life couldn't exist in the deep sea.
③ If Mt. Everest were in Challenger Deep, it would still be 2,000 meters underwater.
④ Deep-sea ecosystems are not yet affected by global warming or plastic waste.

数 学

＜ 数学解答記入上の注意 ＞

問題文中の1つの には-, ±及び1つの整数値が入るので, 次の方法により解答しなさい。

- (1) 中の記号 〈1〉, 〈2〉, 〈3〉, …の1つ1つは, それぞれ-, ±及び1から0までの数字のいずれかに対応する。それらを解答記入欄の対応する場所にマークしなさい。

〔例〕 $\frac{\langle 1 \rangle \langle 2 \rangle}{\langle 5 \rangle} + \sqrt{\frac{\langle 3 \rangle \langle 4 \rangle}{\langle 5 \rangle}}$ に $\frac{-3 + \sqrt{29}}{6}$ と答えるとき

		解 答 欄											
		-	±	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	●	⊕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
2	⊖	⊕	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
3	⊖	⊕	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
4	⊖	⊕	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	●	⑩	
5	⊖	⊕	①	②	③	④	⑤	●	⑦	⑧	⑨	⑩	

- (2) 分数形で解答が求められているときは, 既約分数(それ以上約分できない分数)で答えなさい。
 (3) 根号を含む形で解答する場合は, 根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

数 学

第1問

(1) 不等式 $(x+1)(x+3) < 8$ の解は、 $-\langle 1 \rangle < x < \langle 2 \rangle$ である。

また、連立不等式 $\begin{cases} (x+1)(x+3) < 8 \\ |5x-2| > 2x+4 \end{cases}$ の解は、 $-\langle 3 \rangle < x < -\frac{\langle 4 \rangle}{\langle 5 \rangle}$ である。

(2) 全体集合 U を 2 桁の正の整数全体の集合とし、その部分集合 P, Q を

$$P = \{x \mid x \text{ は } 3 \text{ の倍数}\}$$

$$Q = \{x \mid x \text{ は } 7 \text{ の倍数}\}$$

と定める。

集合 X の要素の個数を $n(X)$ で表すとき、

$$n(P \cup Q) = \langle 6 \rangle \langle 7 \rangle, \quad n(\overline{P} \cap Q) = \langle 8 \rangle, \quad n(P \cup \overline{Q}) = \langle 9 \rangle \langle 10 \rangle$$

である。

(3) 1 辺の長さが 1 の正四面体 $ABCD$ において、頂点 A から $\triangle BCD$ に下ろした垂線を AH とする。

このとき、 $AH = \frac{\sqrt{\langle 11 \rangle}}{\langle 12 \rangle}$ であり、正四面体 $ABCD$ の体積は $\frac{\sqrt{\langle 13 \rangle}}{\langle 14 \rangle \langle 15 \rangle}$ である。

また、この正四面体を直線 AH を軸に 1 回転してできる立体の体積は $\frac{\sqrt{\langle 16 \rangle}}{\langle 17 \rangle \langle 18 \rangle} \pi$ であり、直

線 AB を軸に 1 回転してできる立体の体積は $\frac{\pi}{\langle 19 \rangle}$ である。

第2問

p を正の定数とし、 x の2次関数を

$$y = 2x^2 - 4px + 3p^2 - 3$$

とする。

(1) この2次関数のグラフの頂点の座標は

$$(p, p^2 - \boxed{\langle 20 \rangle})$$

である。

(2) すべての x において $y \geq 1$ となる p の値の範囲は

$$p \geq \boxed{\langle 21 \rangle}$$

である。

(3) $-1 \leq x \leq 2$ における y の最小値 m は

$$0 < p < \boxed{\langle 22 \rangle} \text{ のとき, } m = p^2 - \boxed{\langle 23 \rangle}$$

$$p \geq \boxed{\langle 22 \rangle} \text{ のとき, } m = \boxed{\langle 24 \rangle} p^2 - \boxed{\langle 25 \rangle} p + \boxed{\langle 26 \rangle}$$

である。

(4) $-1 \leq x \leq 2$ の範囲のすべての x において $y \geq 1$ となる p の値の範囲は

$$p \geq \boxed{\langle 27 \rangle}$$

である。

また、 $-1 \leq x \leq 2$ の範囲のすべての x において $y \leq 5$ となる p の値の範囲は

$$\boxed{\langle 28 \rangle} < p \leq \frac{\sqrt{\langle 29 \rangle \langle 30 \rangle} - \langle 31 \rangle}{\langle 32 \rangle}$$

である。

第3問

△ABCにおいて、 $AB = BC = 2$ 、 $\cos \angle ABC = \frac{1}{3}$ とする。

(1) $AC = \frac{\langle 33 \rangle \sqrt{\langle 34 \rangle}}{\langle 35 \rangle}$ である。また、△ABCの外接円の半径は $\frac{\sqrt{\langle 36 \rangle}}{\langle 37 \rangle}$ 、

$\sin \angle BAC = \frac{\sqrt{\langle 38 \rangle}}{\langle 39 \rangle}$ である。

(2) 頂点Aを通り辺BCに平行な直線と△ABCの外接円との交点のうちAと異なる方をDとし、

直線ABと直線CDの交点をPとすると、 $AD = \frac{\langle 40 \rangle}{\langle 41 \rangle}$ 、 $AP = \langle 42 \rangle$ である。

また、四角形ABCDの面積は $\frac{\langle 43 \times 44 \rangle \sqrt{\langle 45 \rangle}}{\langle 46 \rangle}$ である。

第4問

3枚のコインを投げて、表が出たコインを取り除く。さらに残ったコインをもう一度投げて、表が出たコインを取り除くという操作をすべてのコインが取り除かれるまで繰り返す。ただし、どのコインについても表と裏が出る確率はそれぞれ $\frac{1}{2}$ である。

(1) 最初に3枚のコインを投げたとき、すべて表が出る確率は $\frac{\langle 47 \rangle}{\langle 48 \rangle}$ である。また、表が2枚出る確率は $\frac{\langle 49 \rangle}{\langle 50 \rangle}$ である。

(2) 2回目に2枚のコインを投げる確率は $\frac{\langle 51 \rangle}{\langle 52 \rangle}$ である。また、コインを2回投げてすべてのコインが取り除かれる確率は $\frac{\langle 53 \rangle \langle 54 \rangle}{64}$ である。

(3) 3回目に1枚のコインを投げる確率は $\frac{\langle 55 \rangle \langle 56 \rangle}{64}$ である。また、コインを3回投げてすべてのコインが取り除かれる確率は $\frac{\langle 57 \rangle \langle 58 \rangle \langle 59 \rangle}{512}$ である。

設問は以上です。

3. 解答

(1)2025 年度 学校推薦型選抜 A 学科試験型

①国語

設問		解答番号	正解	配点	設問		解答番号	正解	配点		
第1問 (50点)	問1	a	1	2	第2問 (50点)	問1	a	20	2	2	
		b	2	3			2	b	21	5	2
		c	3	3			2	c	22	3	2
		d	4	5			2	d	23	4	2
		e	5	1			2	e	24	1	2
	問2	甲	6	3		2	問2	イ	25	2	2
		乙	7	5		2		ロ	26	5	2
		丙	8	2		2		ハ	27	4	2
	問3		9	4		4		ニ	28	1	2
	問4		10	3		4		ホ	29	6	2
問5		11	1	2	問3	甲	30	4	2		
問6		12	2	4		乙	31	1	2		
問7	A	13	4	2		丙	32	3	2		
	B	14	1	2	問4		33	5	4		
	C	15	5	2	問5		34	3	4		
	D	16	3	2	問6		35	4	4		
問8		17	4	4	問7		36	3	4		
問9		18	3	3	問8		37	2	3		
問10		19	3	5	問9		38	5	5		

②英語

設問	解答番号	正解	配点	設問	解答番号	正解	配点
第1問 (6点)	1	1	2	第4問 (15点)	17	3	3
	2	2	2		18	6	3
	3	4	2		19	1	3
第2問 (16点)	4	3	2		20	2	3
	5	2	2		21	5	3
	6	4	2	第5問 (14点)	22	6	2
	7	1	2		23	2	2
	8	2	2		24	4	2
	9	1	2		25	1	2
	10	3	2		26	3	2
	11	4	2		27	3	4
第3問 (20点)	12	5	4		第6問 (29点)	28	3
	13	3	4	29		3	2
	14	1	4	30		1	2
	15	5	4	31		1	2
	16	3	4	32		1	2
				33		4	2
				34		3	4
				35		4	4
				36		2	4
				37		4	5

(2)2025 年度 一般選抜 G 学科試験型

①国語

設問		解答番号	正解	配点	設問		解答番号	正解	配点		
第1問 (50点)	問1	a	1	2	2	第2問 (50点)	a	18	4	2	
		b	2	1	2		b	19	1	2	
		c	3	3	2		c	20	5	2	
		d	4	1	2		d	21	3	2	
		e	5	5	2		e	22	2	2	
	問2		6	4	3		A	23	3	2	
	問3		7	5	3		B	24	5	2	
	問4		8	3	5		C	25	6	2	
	問5		9	2	2		D	26	1	2	
	問6		10	1	2		E	27	4	2	
	問7		11	4	5		問3		28	2	3
	問8		12	2	2		問4		29	4	4
問9		13	5	5	問5		30	5	4		
問10		14	4	2	問6		31	2	3		
問11		15	3	3	問7		32	3	2		
問12		16	2・6(順不同)	4	問8	甲	33	4	3		
		17		4		乙	34	5	3		
					問9		35	2・5(順不同)	4		
							36		4		

②英語

設問	解答番号	正解	配点	設問	解答番号	正解	配点
第1問 (6点)	1	4	2	第4問 (15点)	17	5	3
	2	1	2		18	1	3
	3	2	2		19	4	3
第2問 (16点)	4	2	2		20	3	3
	5	2	2		21	2	3
	6	1	2	22	5	2	
	7	3	2	23	4	2	
	8	2	2	第5問 (14点)	24	1	2
	9	1	2		25	6	2
10	2	2	26		2	2	
11	2	2	27		3	4	
第3問 (20点)	12	4	4		第6問 (29点)	28	4
	13	4	4	29		2	2
	14	1	4	30		2	2
	15	4	4	31		1	2
	16	3	4	32		3	2
				33		3	2
				34		1	4
				35		2	4
				36		2	4
				37		4	5

③数学

設問	解答番号	正解	配点	設問	解答番号	正解	配点	
第1問 (25)	(1)	1	5	第3問 (25)	(1)	33	4	
		2	1			34	3	
		3	5			35	3	
		4	2			36	6	
		5	7			37	2	
	(2)	6	3			38	6	
		7	9			39	3	
		8	9			40	2	
		9	8			41	3	
		10	1		42	1		
	(3)	11	6		(2)	43	1	
		12	3			44	6	
		13	2			45	2	
		14	1			46	9	
		15	2			(1)	47	1
		16	6				48	8
		17	2				49	3
		18	7				50	8
		19	4				51	3
第2問 (25)	(1)	20	3	4	(2)	52	8	
	(2)	21	2	3		53	1	
	(3)	22	2	3		54	9	
		23	3	3		(3)	55	2
		24	3	3	56		7	
		25	8		57		1	
		26	5		58	2		
	(4)	27	2	3	59	7		
		28	0	3	5			
		29	2	3				
		30	2					
		31	2					
32		3						